

2011年8月1日

中国における投資性会社の設立について

住友化学はこの度、中国北京市に住友化学投資（中国）有限公司（以下、「住友化学投資（中国）」）を設立し、8月1日より営業を開始いたします。

これまで当社は、各部門が華東・華南地区を中心に現地法人を設立し、石油化学製品、液晶ディスプレイ部材、農業関連製品、飼料添加物の製造・販売など幅広い分野で事業を拡大してまいりました。その結果、現在、中国国内での関係会社数は24社^{※1}、輸出を含めた売上高は急速に拡大し3,000億円を超える規模^{※2}に達しています。今後も高い成長が見込まれる中国市場において事業基盤をますます強固なものとし、ビジネスの拡大を図っていくために、当社は中国における当社の全社的な中国戦略推進の拠点として住友化学投資（中国）を設立し、同社を通じて今後も継続して投資を行っていく考えです。

また、住友化学投資（中国）は、中央政府、関係諸団体ならびに大学等との関係強化を図り、重要な情報の迅速な収集を実現していくとともに、人事・労務、経理、ITなどの間接部門機能を担い、既存の現地法人への専門的なサービス提供、新規現地法人の設立支援等を行っていく予定です。さらに、中国の当社関係会社全体の資金の一元管理に取り組むなど、中国全土における当社グループの事業拡大に貢献するとともに、グループ経営のサポートを通じたガバナンスの強化を図り、住友化学グループとしての一体的な運営を強化します。

当社は、これを機会に中国におけるプレゼンスの一層の向上を図り、長年培ってきた幅広い技術をベースとした高品質・高付加価値な製品の供給などを通じて、事業の拡大ならびに中国の持続可能な発展への貢献を目指してまいります。

※1 2011年7月31日現在

※2 2010年度

<新会社の概要>

会社名	住友化学投資（中国）有限公司
所在地	中華人民共和国北京市東城区東方広場
資本金	30百万USドル
董事長（非常勤）	下田尚志（住友化学常務執行役員）
総経理	岩崎明
資本構成	住友化学100%出資

※なお、同社は現在北京市の地域本部取得の申請を行っており、近々認可を受ける予定です。